

第15回在宅認知症患者対策ネットワークを開催いたしました。

2018.03.28

第15回在宅認知症患者対策ネットワークを開催いたしました。

2018年3月17日(土)午後2時より、当院教育研究棟(自主自学館)3階大教室において「第15回在宅認知症患者対策ケアネットワーク」を開催いたしました。

第一部では、新宿区医師会会長木島富士雄先生の開会ご挨拶に続き、今回のテーマである「支援に繋がっていない認知症患者への対応～認知症初期集中支援チームの現状～」について6名の先生よりご講演いただきました(各講演の演題、演者につきましては添付のプログラムをご覧ください。)

第二部のパネルディスカッションでは、予め参加者からいただいた多数の質問に対してパネリスト(第一部の演者6名)からの的確な、また時にはユーモラスな回答をいただき、ご質問された方はもとより、ご参加いただいた先生方にも大変参考となり、ご満足いただけたことと思います。

当日は、58名の参加があり、盛会のうちに終了しました。ご参加いただきました皆様に心より御礼申し上げます。



第15回 在宅認知症患者対策ケアネットワーク
テーマ『支援に繋がっていない認知症患者への対応
～認知症初期集中支援チームの現状～』

日時：2018年3月17日(土) 14:00～16:00
場所：東京医科大学病院 新教育研究棟 3F 大教室
東京都新宿区西新宿6-7-1 TEL.03-3342-6111(代表)

プログラム 総合司会:東京医科大学病院総合支援センター 藤平 輝明 様
開会挨拶 14:00 新宿区医師会 会長 木島 富士雄 先生
第一部 14:05～15:05 司会:東京医科大学病院総合支援センター 藤平 輝明 様

1. 中野区における認知症初期集中支援チーム事業について
中野区 地域支えあい推進室 地域包括ケア推進分野
在宅医療推進推進担当 主任 稲吉 久乃 様
2. 中野区医師会における認知症初期集中支援チームの現状
3. 新宿区における活動の経過と今後の展望
中野区医師会 宮嶋メディカルクリニック 宮嶋 剛 先生
新宿区医師会 フジモト新宿クリニック 藤本 遼 先生
4. かかりつけ医としてできること
杉並区医師会 窪田クリニック 窪田 茂比古 先生
5. 閉じこもりがちな若年性認知症本人・家族への働きかけ
特定非営利活動法人 若年認知症交流会小さな大人たちの会(いたび会) 高橋 恵美子 様
6. 認知症疾患医療センターとしての役割
東京医科大学病院高齢診療科 櫻井 博文 先生

休憩 10分
第二部 15:15～16:00 司会:あしかクリニック 芦刈 伊世子 先生
中村診療所 中村 謙一 先生

パネルディスカッション:フロアからの質問受付
パネリスト:第一部で講演された6名
稲吉 久乃 様 宮嶋 剛 先生 藤本 遼 先生
窪田 茂比古 先生 高橋 恵美子 様 櫻井 博文 先生

開会挨拶 16:00 東京医科大学病院高齢診療科 主任教授 羽生 寿夫 先生
*日本医師会生涯教育制度がプログラムコード「12」地域医療「29」認知症の障害の単位を取得できます。
*お問い合わせ先:在宅認知症患者対策ケアネットワーク事務局 藤平 輝明
東京医科大学病院総合支援センター:03-3342-6111(内線 2127)
共催 東京医科大学病院高齢診療科 / 東京医科大学病院総合支援センター
新宿区医師会 / 中野区医師会 / 杉並区医師会 / エーザイ株式会社

※画像をクリックするとPDFでご覧いただけます。